

“オール近大”川俣町除染支援 プロジェクト説明会

平成24年5月29日

“オール近大”川俣町除染支援プロジェクト

趣 旨

東日本大震災は、地震・津波のみならず東京電力福島第1原子力発電所事故も併発し、東北地方を中心に多大の地域住民の生活基盤を奪い、また深刻な不安を招いてしまった。

東日本が、地震・津波による物理的被害や東京電力福島第1原子力発電所事故による直接的被害及び風評による間接的被害を克服し、早期に安心して暮らせる地域を取り戻すため、近畿大学は、総合大学としての威信を懸け、総力を挙げ、地域復興に協力するものである。

背 景

近畿大学は、震災直後より、募金活動を実施し、その資金で各学部・研究所等が様々な復興支援活動を実施してきた。

その中で、原子力研究所は、原子力災害の復興支援として川俣町における放射能汚染調査や子どもたちの被ばく調査、さらに、健康相談会や講演会の開催等を実施してきた。

その間、町との信頼関係が実り、平成23年6月に近畿大学は川俣町より震災復興アドバイザーの委嘱を受け、今日まで支援活動を継続している。

位置付け

本支援プロジェクトは、総合大学の英知を駆使し、川俣町の再生・復興を直接的又は間接的に支援し、復興モデル地域として川俣町が文化的・経済的に発展した新たな地域社会が構築できるよう祈願して協力するものである。

近畿大学は、川俣町の要請に基づき、学術的支援を全学で支援するもので、本学として何ら利権を求めるものではない。

学術的発表は、町の同意または共同のもと、できる限り実施する。

” オール近大 ” 川俣町除染支援プロジェクト（案）

趣 旨

東日本大震災による物理的被害や、東京電力福島第一原子力発電所事故による直接的及び風評による間接的被害を克服し、地域住民が早期に安心して暮らせる地域を取り戻すため、近畿大学が地域復興に協力するものである。

上記の協力を行うにあたり、原子力研究所は原子力災害の復興支援として、川俣町における放射能汚染調査や子どもたちの被ばく調査、さらに、健康相談会や講演会の開催等を実施してきてだけでなく、平成23年6月には、川俣町より近畿大学が「震災復興支援アドバイザー」の委嘱を受け、今日まで活動を継続してきた。

位置付け

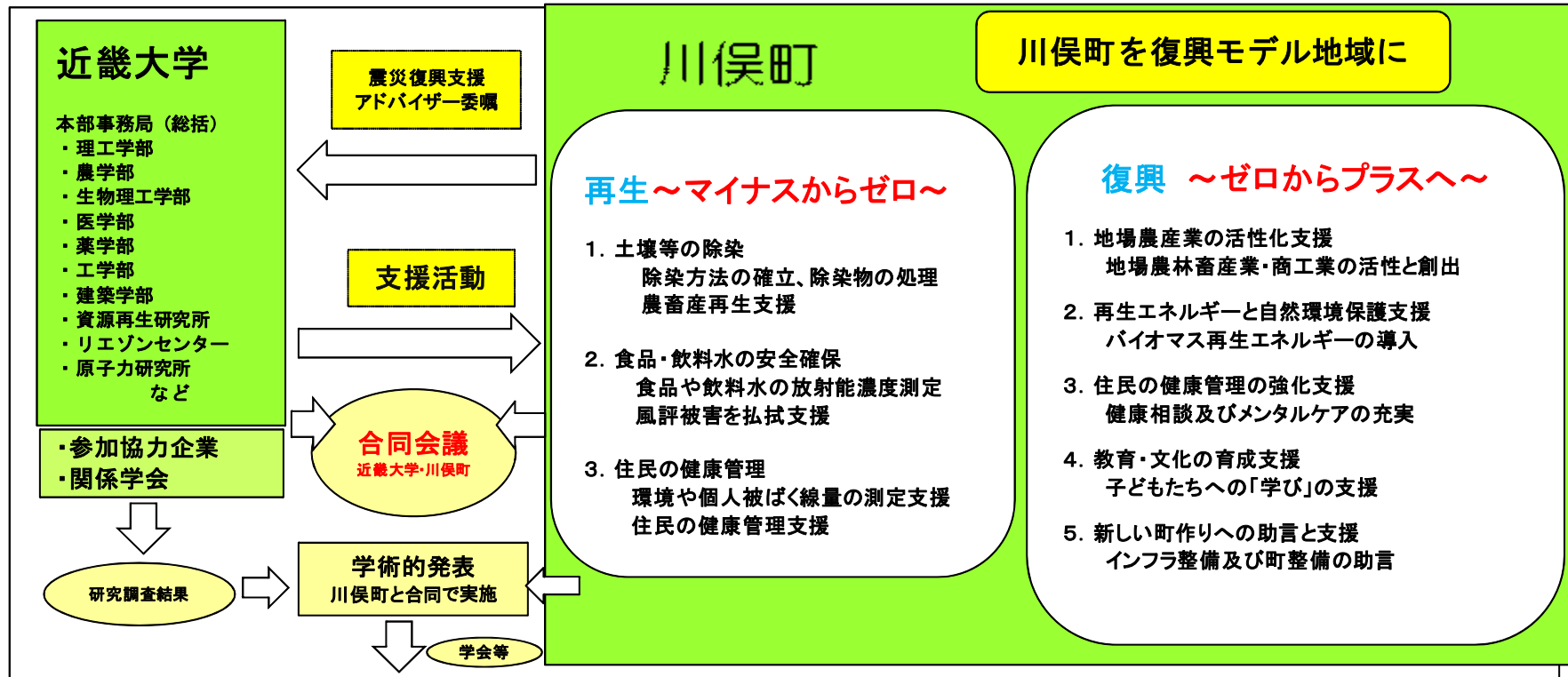
近畿大学川俣町支援プロジェクトは、復興モデル地域として川俣町が文化的・経済的に発展した新たな地域社会が構築できるよう、川俣町の復興を直接的又は間接的に支援するものである。

これらは川俣町の要請に基づき学術的支援を全学で支援するものあり、本学として何ら利権を求めるものではなく、学術的発表は、町の同意を得て行う。

期 間

平成24年度とし、必要に応じて延長する。

プロジェクト支援体系



プロジェクト支援体型

支援内容については近畿大学と川俣町合同で協議する。

再生（マイナスからゼロ）

土壌等除染	除染方法の確立	住居土地・田畑・森林・道路・ため池・河川等
	除染物の処理	除染物の減量化 除染物保管場所等の最適化
食品・飲料水の安全確保		食品の放射能濃度測定（風評被害の払拭） 農作物への放射性物質取り込み軽減化 農作物の作付け指導 畜産の飼育指導 飲料水（井戸水含む）の放射能濃度測定 ため池や河川の除染
住民の健康管理		環境の線量測定 個人被ばく線量測定 健康管理 不安払拭の心理ケア

復興（ゼロからプラス）

地場農・産業の活性化

農林畜産業の活性と近代化
地場産業の活性と創出
商工業の活性と創出

再生エネルギーと自然環境保護

再生可能エネルギーの導入
バイオマス発電（バイオコークスの利用）
太陽光発電
再生可能エネルギーの活用と町づくり

住民の健康管理の強化

長期に及ぶ健康管理と診断の充実
健康相談と安心へのメンタルケアの充実

教育・文化の育成支援

子どもたちへの「学び」への支援
地域住民や子どもたちの「絆」の支援

新しい都市作りへの助言と支援

インフラ整備及び町創生整備の助言

“オール近大”川俣町除染支援プロジェクト課題一覧

大区分	小区分	研究テーマ
環境等の再生・回復	土壌等の除染等	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な除染技術の開発・確立に関する研究 ・除染廃棄物の減容技術に関する研究 ・除染廃棄物の一時保管場所の選定、周辺環境保持に関する研究
	食品等の安全確保等	<ul style="list-style-type: none"> ・食品・飲料水等の放射能濃度測定の高効率化技術に関する研究 ・農作物への放射性物質の取込量低減に関する研究 ・放射性物質取込量低減のための農作物の作付け手順の最適化 ・放射性物質取込量低減のための畜産の飼育手順の最適化
	住民の健康管理等	<ul style="list-style-type: none"> ・環境中の放射線量測定点選定等にかかる最適化 ・個人被ばく線量の測定と住民への説明 ・住民の健康管理 ・住民に対するメンタルケア
地域の復興	地域産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・農林畜産業の活性化に関する研究 ・地場産業の活性・創出に関する研究 ・地場商工業の活性化に係るマネジメント
	再生エネルギーと環境保護技術	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーのフィールド導入に関する研究 ・再生可能エネルギーを活用した都市計画に関する研究
	住民の健康管理強化	<ul style="list-style-type: none"> ・長期に渡る避難生活における健康管理 ・住民に対するメンタルケアの長期計画とその執行
	教育・文化の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小・中・高校における一般教育強化 ・地元住民を対象とした継続的な放射線教育強化 ・住民コミュニケーションの強化
	新しい街作りへの助言・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・既存インフラを活用した新規インフラ整備に係る助言 ・町の活性化に関するマネジメント